

2016.9.14 山崎 美樹

運動会の終わりとともに秋も深まり、1年も折り返しの時期となりました。1学期に続き、2学期も実習でお世話になる山崎です。実習期間は本日から11月11日までの約2か月間です。

UZUポストNo.8では、2学期の実習で山崎が取り組むことの紹介を中心に、特に「各教科の関連」についてのご協力をお願いしたいと思います。

これらの単元の終末(振返り場面)で山崎が少し時間を頂き、「スキルカード」を書かせたいと考えています。それを蓄積し、最終的には1年生の総合的な学習の取組の中で、「スキルブック」を活用する場をコーディネートしたいです。

そのための授業進捗の確認や協力をお願いを、1年生を担当する各教科の先生方をお願いしたいと思います。よろしくお願いします！

1. 2学期の実習で取り組む3つのこと

1 「探究的な授業づくりスタンダード」の活用

中村西中では、全校での研究授業の他に、教科内での授業研究を進めていると伺っています。その際の授業設計・参観・協議に、このスタンダードを使っただけ、使用感等をお聞きできたらと考えています。

また、参観日や各種訪問で行う授業を考える際のチェックリストとしても、個人で使っていただけたらいいと考えています。

2 「スキルブック」の充実と活用

1学期の実習で、国語科を中心に行っていた1年生の「スキルブック」の取組を、他教科にも広げたいと考えています。具体的には、「スキルカード」(各教科で学んだ学習スキルを整理してまとめた付箋紙)を、他の教科でも作成・蓄積することを目指します。

8月の校内研修で、総合的な学習と関連する各教科の単元を整理しました。(下図参照) ↑

3 「UZUポスト」による学びの共有

1学期に引き続き発行していきます。11月には、「UZUポスト」についてのアンケートや聞き取りを考えていますので、読んでいただいた後、探究の青いファイルに綴じていただけるとありがたいです。

2. 「総合的な学習と各教科との関連」

8月8日に実施したWSの成果物を整理し、職員室の「探究コーナー」に各学年分を掲示しています。不足や気づいたことがあれば、それを付箋に書いて貼っていただきたいと思います。

この関連については、洗い出しただけでは意味がありません。来月実施予定の単元に、総合と関連するものがないか、この表を教科部会等で確認していただき、関連を意識した授業づくりを進めていきましょう！

1年における関連(抜粋)

内容面	単元2 30時間 「もっと知りたい、地域の良さ」	スキル面
9月	個人・グループで設定した良さや課題について追究していき、地域をより深く知り、発信していく。	【国】「わかりやすい案内文を書く」(行事の案内文) 【理】「身のまわりの物質」(実験ノート・レポートの書き方) 【英】「Program5」(好きな人を紹介する/ウェブページで整理) 【技】「情報の収集と加工」(表計算ソフト)
10月	○前単元の成果や反省をもとに、地域の良さや課題について発見できるビデオや資料から、さらにキーワードを出し合う。 ○良さや課題ごとにグループを設定し、そのことについて取組をしている人を探す。	【国】「調べたことを報告しよう」(レポートのまとめ方) 【社(歴)】「地域の遺跡や古墳を訪ねて」(地域調査の仕方) 【数】「比例と反比例」(関数) 【英】「Program6」(ALTに学校の先生を紹介する/ウェブページ) 【音】「仲間と共に合唱しよう」(表現/コミュニケーション/パート練習) 【美】「文字や形で伝える」(レタリングの基礎) 【保】「心の発達②社会性の発達」(コミュニケーション能力)
11月	○達人から話しを聞き、より深く理解する。 ○他のグループにも話しを聞いてもらう。 ○学習したことを全校に発表する。	【国】「話題や方向を捉えて話し合おう」(グループディスカッション/話し合いの仕方) 【理】「液体の正体は何だ?」(調査報告書の書き方) 【英】「Program8」(自分の趣味についてスピーチをする/ウェブページ/まとめ方) 【保】「自己形成」(自分を見つめる) 【技】「プレゼンテーションソフトを使い、情報を伝える」 「デジタル作品の設計と制作」